



Human Metabolome Technologies, Inc.

2025年6月期第1四半期 決算補足説明資料

2024年11月

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 (6090)

本資料の一部またはすべての複製・転載は、お断りいたします。

© Human Metabolome Technologies, Inc.

ヘルスケア・ソリューション事業の売上が大幅に増加し、全体も売上増。
 売上総利益が大幅に増加し、営業損失が大幅に減少。
 為替差損計上と特別利益の減少があるも対前年対比では損失減少となる。

(単位：百万円未満切捨)
 (表中の△は損失)

	2024年6月期Q1	2025年6月期Q1	増減額	増減率
売上高	235	274	38	16.5%
営業利益	△ 30	△ 5	25	-
経常利益	△ 30	△ 14	15	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 38	△ 35	2	-
1株当たり当期純利益	△ 6.47	△ 5.99	0.48	-

(単位：百万円) (表中の△は損失・百万円未満切捨て)

セグメント売上高	2024.6月期	2025.6月期	増減額
先端研究開発支援事業	221	197	△ 23
ヘルスケア・ソリューション事業	13	76	62
合計	235	274	38

セグメント費用	2024.6月期	2025.6月期	増減額
先端研究開発支援事業	217	212	△ 4
ヘルスケア・ソリューション事業	48	66	17
合計	265	279	13

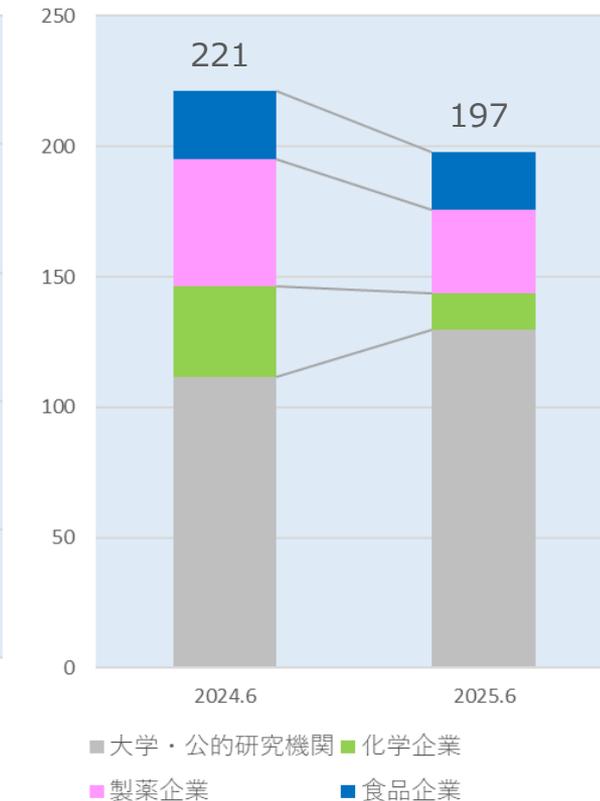
セグメント利益	2024.6月期	2025.6月期	増減額
先端研究開発支援事業	3	△ 15	△ 19
ヘルスケア・ソリューション事業	△ 34	10	44
合計	△ 30	△ 5	25

高感度網羅解析が大きく増加。
 国内はアカデミア分野も前倒し受注により増加。化学分野は案件受注時期の変動により減少。
 欧米ではアカデミア分野の減少により減収となり、全体では売上減。

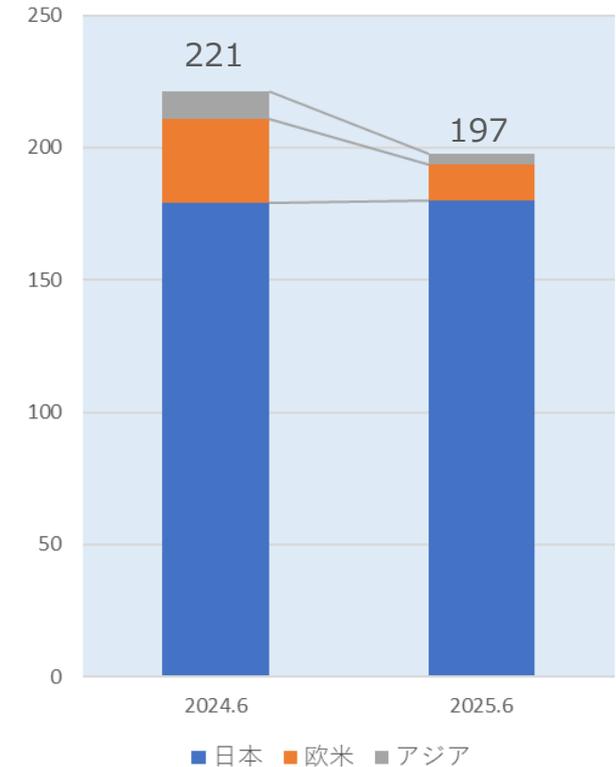
(百万円) メニュー別売上



(百万円) 分野別売上



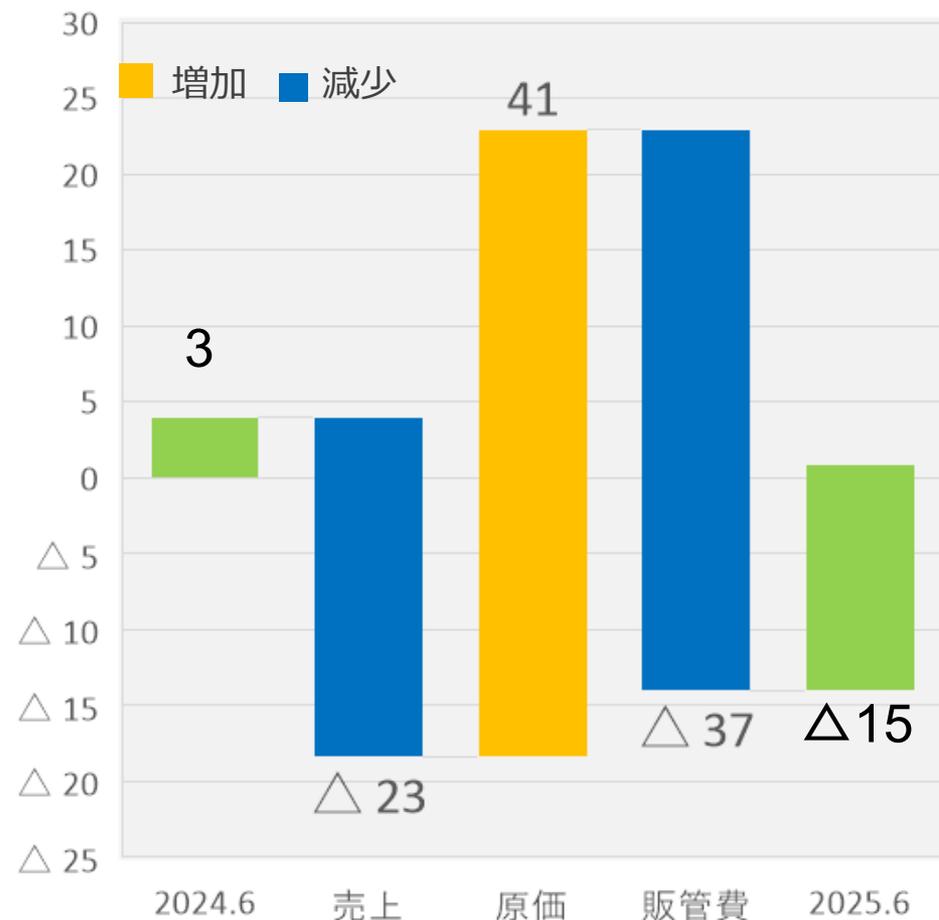
(百万円) 地域別売上



先端研究開発支援事業

セグメント損益 増減要因

百万円



セグメント利益 19百万円減

売上減

- 国内は売上増
- 欧米アカデミアが減少

原価減

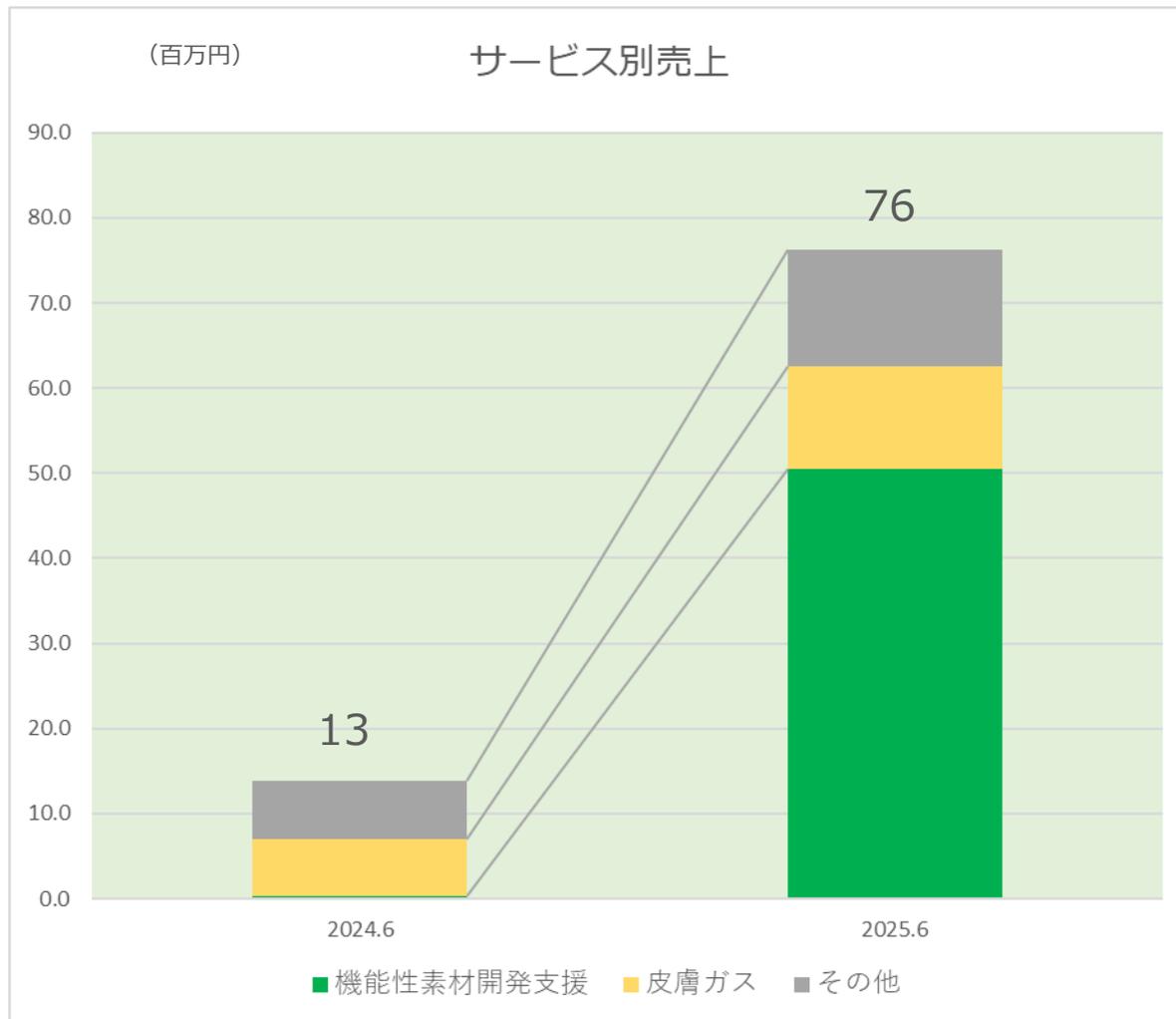
- 自社サービス売上が増加したこと
で仕入原価が低下
- 自社生産性改善による原価低減

販売管理費増

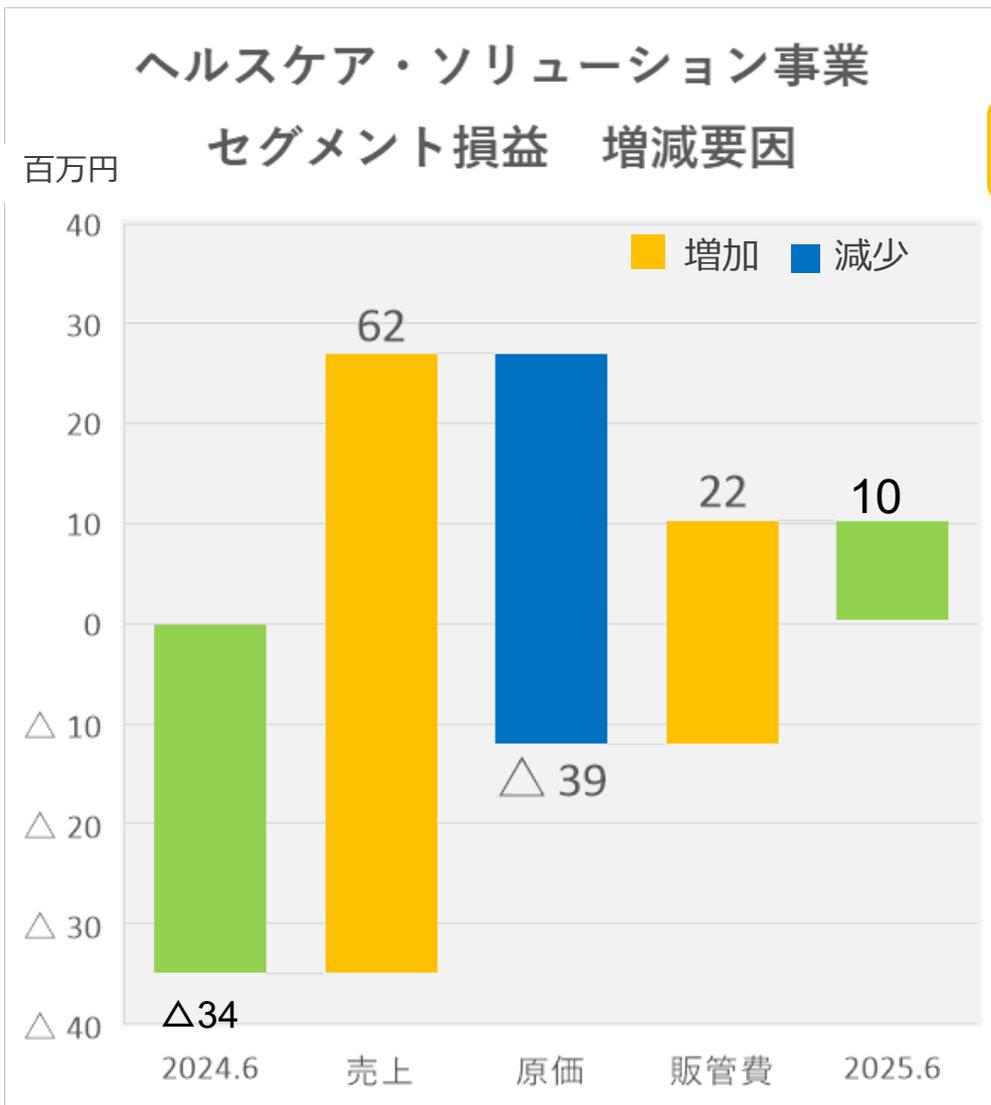
- Q2上市予定新サービス開発と
「バイオものづくり」生産性向上
サービスの研究開発に集中投資した
結果、開発費が大幅に増加

機能性素材開発包括支援サービスが大幅増加。

機能性成分探索パッケージに加えて、ヘルスクレーム予測サービスの受注・売上が増加



セグメント利益 44百万円増加



売上増

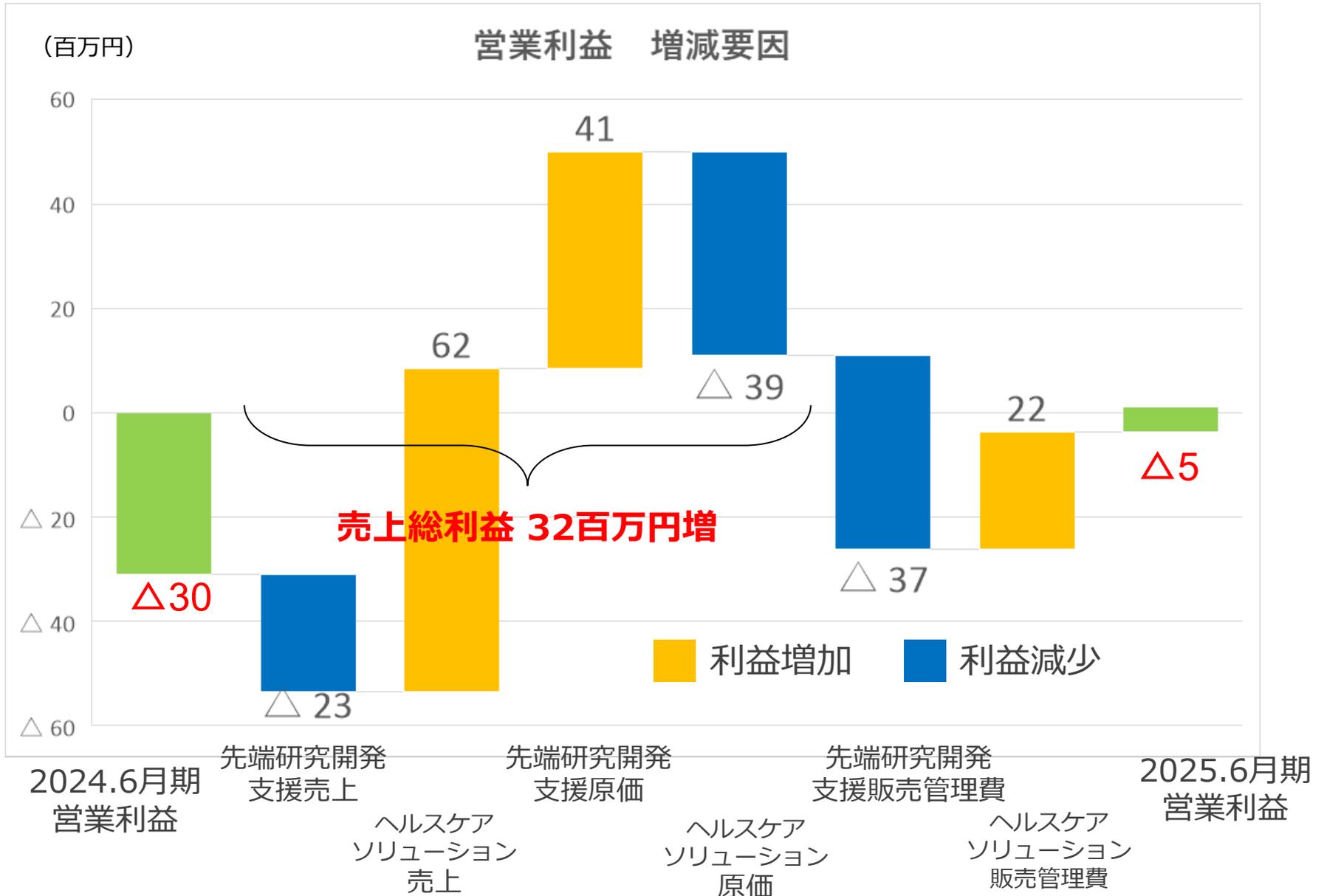
- 機能性素材開発支援サービスが大幅増加

原価増

- 売上増加に伴う原価増

販売管理費減

- 研究開発を先端研究開発支援事業にシフトしたため研究開発費が減少
- 営業リソースは強化



本資料の一部またはすべての複製・再配布は、お断りいたします。

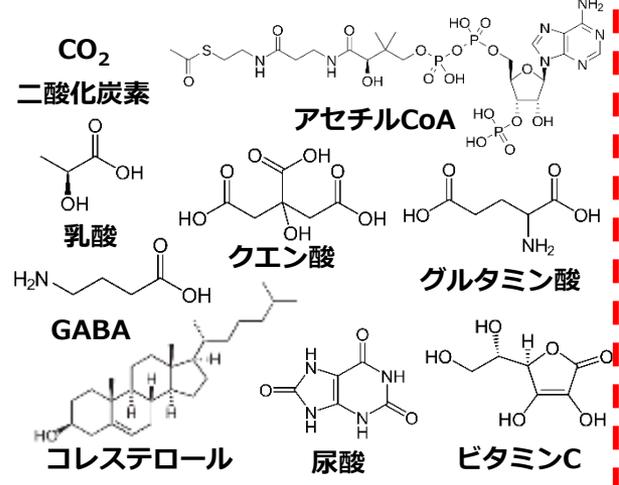


メタボロミクスが対象とする分子量

中分子化合物 (ペプチドなど)

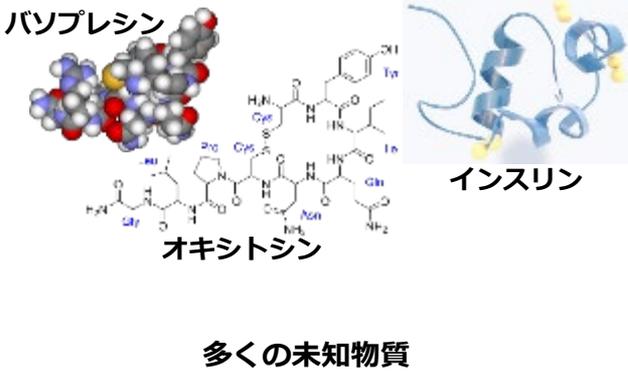
高分子化合物

主に生体内の代謝に関する物質群



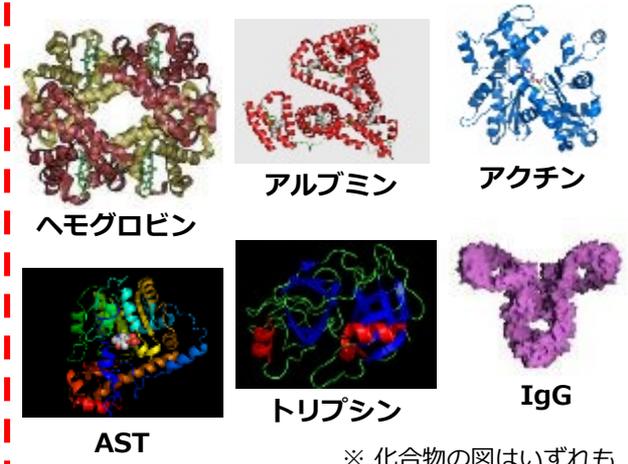
既存のオミクス技術で十分にカバーされていない領域

ペプチドホルモン他、多くは未知物質



プロテオミクスなどが対象とする分子量

体を作るタンパク質・酵素・抗体など



※ 化合物の図はいずれも Wikipediaより

主にペプチドを標的とした“中分子化合物”を網羅解析

- 適用①：メタボロミクスデータと統合した生理学的な機序解明
- 適用②：新規のバイオマーカー探索

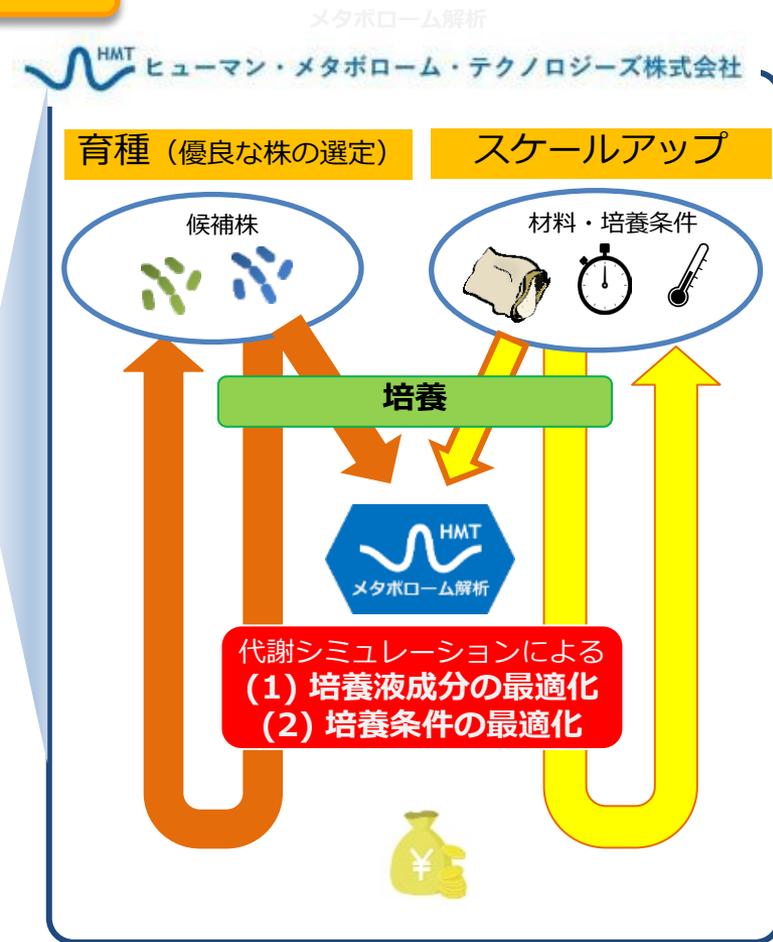
フェルメクテス株式会社との資本業務提携(2024.9)



- **ビジョン** 人類と動物、植物、そして地球が共存できる未来を実現する
- **ミッション** 地球(人類の未来)のために、微生物の能力を引き出す
- **商品・サービス**
 - ・納豆菌を発酵培養した高タンパク質な「納豆菌粉」、納豆菌の「培養・加工ノウハウ」「育種菌株」
- **市場規模・事業規模**
 - ・機能性タンパク質食品の世界市場 7600億円

	主原料	副原料	生産プロセス	製品
納豆菌粉	納豆菌	糖成分 窒素成分 リン成分 微量成分	 <p>培地作成 → 培養 → 分離・乾燥 「バイオマス発酵」</p>	 Kin-pun

フェルメクテス株式会社提供資料(2024.8)より転載



參考資料



ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

設立年月日：2003年7月1日

資本金：1,487百万円

取締役（社内）：大畑 恭宏（代表取締役社長）
紙 健次郎（取締役）

創業者：

富田 勝 慶應義塾大学名誉教授

曾我 朋義 慶應義塾大学教授

主な事業内容：先端研究開発支援事業

ヘルスケア・ソリューション事業

売上高（直近）：1,345百万円

従業員数（連結）：57名（博士：12名）

（2024年6月現在）

本社：山形県鶴岡市覚岸寺字水上246-2

東京事務所：東京都中央区新川2-9-6

シュテルン中央ビル5階

子会社：HMTアメリカ アメリカボストン

当社の企業理念・パーパス

未来の子供たちのために、

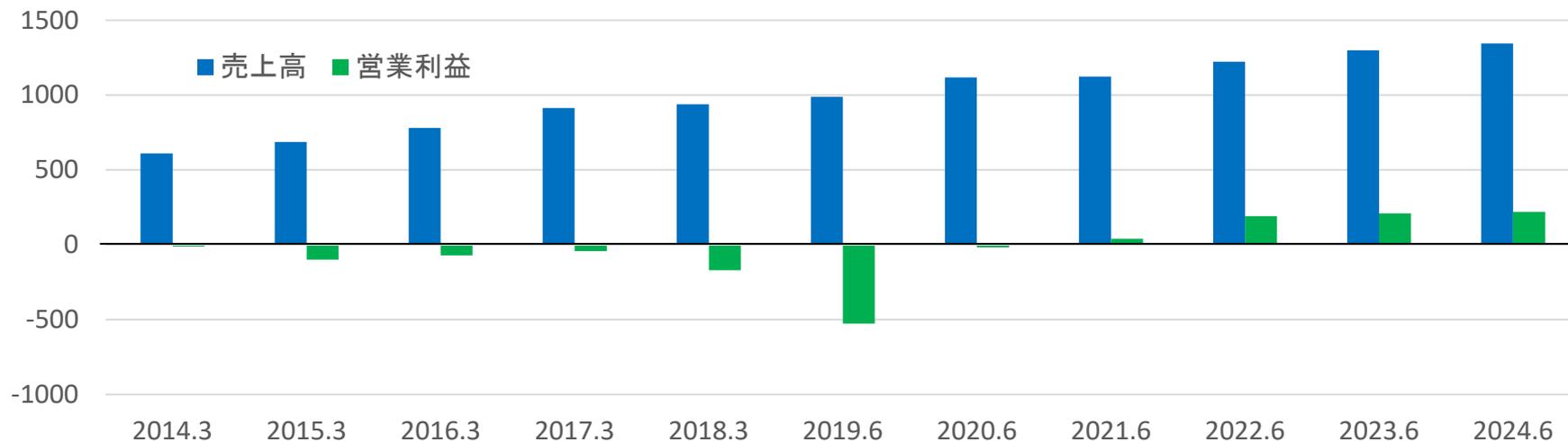
最先端のメタボローム解析技術とバイオ技術を

活用した研究開発により、

人々の健康で豊かな暮らしに貢献する

- 2001 ● 慶応義塾大学先端生命科学研究所、山形県鶴岡市に開所
- 2003 ● 創業（創業者：慶応義塾大学 富田氏、曾我氏）
- 2012 ● Human Metabolome Technologies America Inc. 設立
- 2013 ● 上場（東証マザーズ（現グロース市場）：6090）
- 2023 ● 創業20周年

(百万円)



本資料に含まれる将来の見通し等に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後のマクロ経済動向、市場環境や当社の属するライフサイエンス業界の動向、当社の研究開発の進捗、その他内部及び外部要因により変動することがあります。

そのため、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通し等に関する記述と異なるリスクがあることを予めご了承ください。